

埼玉県立精神医療センターNAS及びUPS導入業務仕様書

1 目的

本仕様書は、埼玉県立精神医療センター（以下「当センター」という。）のネットワーク共有ストレージ（Network Attached Storage：以下、「NAS」という。）及び無停電電源装置（Uninterruptible Power Supply：以下、「UPS」という。）の導入並びに構築作業について、必要な仕様を定める。

2 契約期間

契約日から令和6年9月27日

3 更新の背景

当センターでは令和元年9月にグループウェア及び共有ファイルサーバを導入しているが、既存のハードウェアの保守期限が令和6年9月29日に切れることから、更新を図ることとした。なお、令和3年の独立行政法人化に伴い、グループウェアが本部一元管理となり、グループウェアの運用管理が必要なくなったことから、既存のWindows ServerからNASへの更新とする。

4 契約の範囲

本契約の範囲は、物品の購入、搬入、設置、調整、設定、検査、保守及び当センターに対する諸手続を含むものとする。

本仕様に明示のない事項であっても、機能上及び社会通念上当然必要と思われるものについては、受注者において充足するものとする。

5 稼働開始までの主な日程

- 令和6年8月…… 契約
- 令和6年9月…… 機器設置、LAN接続、初期設定、稼働開始

6 物品の仕様

(1) NAS：2台（いずれも以下の仕様）

ア 形状：タワー型

イ OS：Windows Server IoT 2022 for Storage

ウ CPU：Intel Atom C3338 デュアルコア 1.5 GHz（ターボブースト：2.20GHz）
以上

エ メモリ：8GB以上

オ 総容量：16TB以上（1台あたり）

カ RAID構成：RAID0／1／5／6／10（ハードウェアRAID）に対応
※オンラインでRAID設定の変更ができること

キ LAN端子：1000BASE-T ×2 以上

ク USB端子：USB3.2（Gen 1／Type-A）×2 以上

ケ ベイ数：4以上

コ 保守：5年間保守

(2) UPS : 1台

- ア 形状：タワー型
- イ 最大出力容量：1,000VA 以上、800W 以上
- ウ 定格入力電圧：AC100V
- エ 停電／復電切替え時間：無瞬断
- オ 電源管理ソフト：有（ハードウェアに附属していない場合、購入すること）

7 初期設定等

- ・ 納入前にシステムの構築、RAID構成、LAN接続に必要なインターフェースの確認及びその他必要な措置を講じること。
- ・ 納品時に当センターが指定する場所に設置し、位置の調整、LAN・電源等必要な結線を行うこと。
- ・ NAS上に、既存共有ファイルサーバと同一のディレクトリ構造・同一のアクセス権の設定等を行い、データの移行に関する作業を実施すること。データ移行の具体的方法については、当センターと協議の上決定すること。
- ・ バックアップソフトウェアを用意し、バックアップ設定を行うこと。なお、本調達で納品するNASのうち1台を主系、もう1台を従系とし、主系から従系に対してバックアップをする。
- ・ 共有プリンタの設定を行うこと。
- ・ NASについて、発注者所有のウィルス対策ソフトをインストールすること。
- ・ その他、シャドウコピーなど運用上有効なものについて、当センターとの協議により設定すること。
- ・ 停電時、UPSにより稼働している間に、電源管理ソフトにより自動的にサーバがシャットダウンするよう設定すること。また、復電時、自動的にサーバの電源が起動するよう設定すること。

8 運用時間、信頼性

原則として24時間365日利用できること。

9 マニュアルの作成

電源のオンオフ、メンテナンス、権限設定等の方法についてマニュアルを作成すること。

なお、詳細については当センターと別途調整し、Microsoft Word 又は PowerPoint のファイル形式で納品すること。

10 納品

(1) 納品物

上記「4 物品の仕様」に示すもののほか、以下の成果物を納品すること。このほかに必要と思われるものについては、当センターと協議することとする。

- ア 業務実施計画書
- イ 打合せにおける議事録
- ウ 基本設計書
- エ マニュアル
- オ 品質保証に関するテスト結果

- カ データ移行計画書
- キ データ移行結果報告書
- ク 保証書
- ケ 調達物品一覧

(2) 納品先

埼玉県立精神医療センター（所在地：埼玉県北足立郡伊奈町大字小室 8 1 8 - 2）

(3) 納入期限

令和 6 年 9 月 2 7 日

(4) 納品方法

- ア 受注者は、納品日、納品方法、納品場所等について、あらかじめ当センターが指定する納品先の担当者と連絡を取り調整を行うこと。
- イ 受注者は、納品時には動作確認までを行う。
- ウ 納品計画書を作成し、納品前に当センターへ提出すること。
- エ 設置場所、電源等については納品先の指示に従うこと。
- オ 各種梱包材及び当センターが利用しない付属品等は、受注者が持ち帰ること。
- カ 各種設定で不明な点は納品前に当センターのシステム担当に問い合わせること。
- キ 納品時における最新の修正プログラムやパッチファイルを適用した状態で納品すること。

1 1 その他

- (1) 設定業務を行う際は、当センターと綿密な調整を行い、トラブルのないように留意すること。また、万が一トラブルが発生した時は誠意をもって対応すること。
- (2) 設定内容を具体的に記述した設定シート、作業スケジュールを記述した作業日程表及び実際に作業を行った後の最終設定内容について記述した業務完了報告書（契約書別添様式 2）を、令和 6 年 9 月 2 7 日までに当センターに提出すること。
なお、それらの電子データも併せて提出すること（書式については、当センターと協議の上、決定すること）。
- (3) 当センターが承認した場合を除き、設定業務の内容を第三者に漏らしてはならない。契約終了後も同様とする。